

14年度公共用水域水質測定結果

環境省



環境省は平成15年11月27日付けで、平成14年度に国と地方公共団体が実施した全国の公共用水域の水質測定結果をとりまとめました。

今回の調査では健康項目について5,697地点、27万8,721検体、生活環境項目では3,533水域、8,610地点、430,260検体について調査を実施しました。

このうち、健康項目26項目の環境基準達成率は平成13年度と同程度の99.3%でほぼ全地点で環境基準を達成していました。

一方生活環境項目では、有機汚濁の代表的な水質指標であるBOD(河川)・COD(湖沼および海域)の環境基準達成率が全体で81.7%と平成13年度の79.5%に比べ2.2ポイント改善し過去最高の達成率を記録しましたが、水域別にみると、河川で85.1%、海域で79.3%、湖沼で43.8%と閉鎖性水域での達成率が依然極端に低い状況にあることが確認されました。

また、全窒素と全燐についての基準達成率も湖沼で33.3%、海域80.3%となっており、こちらも湖沼の達成率が依然として低い状況であることが判明しました。

資料: 2003年12月3日付 EIC ネット

生活環境箇所 清水 圭介

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

